

シンポジウムのご案内

# 諸悪の根源は微罪事件処理だ！

冤罪事件は警察官の日々の「仕事」の積み重ねの成果！

主催：明るい警察を実現する全国ネットワーク

問い合わせ先：03(3353)3399

(さくら通り法律事務所内)

マスコミは、冤罪事件や警察官の被疑者に対する暴力など警察官の逸脱は例外中の例外のように報道しています。しかし、現実とは違います。日常的暴走の延長線上に冤罪やねつ罪はあります。職務質問や微罪事件処理で多くの一般市民が辛い目に遭っています。そのことに現場の警察官は鈍感になっています。その鈍感さの延長線上に、足利事件など殺人事件の犯人づくりさえできてしまうという組織体質があります。他方、警察官僚の国民監視意欲の強さは異常の極みです。一緒に考えましょう。ぜひ、ご参加ください。

日時：2011年6月25日(土) 午後2時～5時

場所：スター貸会議室 四ツ谷第2

(東京都新宿区四谷1-8-6 ホリナカビル 301号室)

【交通】 営団地下鉄南北線・四ツ谷駅徒歩2分

JR 四ツ谷駅、 営団地下鉄丸の内線・四ツ谷駅徒歩3分

参加費：500円(資料代)

内容：①報告：担当弁護士+当事者

## 報道されない警察の現実

岩手県警、群馬県警、千葉県警、神奈川県警、高知県警、警視庁など

②講演：寺澤 有(フリージャーナリスト)

## 元警察官・ジャーナリスト黒木昭雄の仕事

③講演：原田宏二(元北海道警察釧路方面部長)

## 元方面本部長からみた日本の警察のいま

④パネルディスカッション：原田宏二+被害者+弁護士  
市民目線で考える/日本の警察のなにが問題か？



ホリナカビル3階・スター貸し会議室第2